

### 3 第17回後半認定 構造改革特別区域計画の概要(都道府県別)

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域の範囲	特区計画の概要	規制の特例措置の番号	特定事業の内容	特区分野
<b>新規計画 27件</b>								
1	北海道	カミユウベツチョウ 上湧別町、 ユウベツチョウ 湧別町	地場産品を使用した安全で安心な給食特区	北海道紋別郡上湧別町及び湧別町の全域	上湧別町・湧別町では、子育て支援と食育を重要な施策に位置づけており、町営の学校給食センターでは当該地域の新鮮で豊富な農産物及び魚介類を使用した給食を提供している。 一方、共働き家庭の子育て支援として両町内の保育所への期待も大変大きい。合計4カ所の保育所でそれぞれ調理し食事を提供することは、調理や食材を購入する上で非常に不経済な状況となっている。 このため、公立保育所における給食の外部搬入方式を実施することで、町内の学校給食センターより保育所に提供することにより、地産地消に配慮した食事が提供できるとともに、望ましい食習慣の定着を図ることができる。また、給食食材の一元購入により経費の節減が可能となり、公立保育所の効率的な運営ができる。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
2	福井県	サカイシ 坂井市	坂井すこやか給食特区	坂井市の全域	坂井市では多様化した保育ニーズに対応するため、乳児保育、障害児保育、延長保育等様々な事業を行っているが、少子化等の影響から定員割れが続いている。現在、給食の食材については、それぞれの保育所が少量注文を受け付ける業者から仕入れているが、安定的な発注ができないため、コスト削減を行っていく、また、地元農産物の利用を進めにくい状況にある。 そこで調理余力のある三国学校給食センターから三国町自治区内の7保育所に給食の外部搬入を行うことで、地場産の米や野菜類を用いた郷土料理や季節料理を盛り込んだ多彩なメニューを提供するとともに、保育所のより一層の効率的な運営に努める。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	教育関連
3	福井県	エチゼンチョウ 越前町	越前町すくすく給食特区	福井県丹生郡越前町の全域	越前町内の公立保育所は、入所率が77.4%と大幅に定員を割り込んでおり、施設の効率的な観点から、職員の適性配置等を計画的に得進めていく必要がある。 このため、町内2カ所の給食センターから給食を外部搬入することにより、経費節減をし、その節減された財源を一時保育、延長保育など多様化する保育サービスの拡充にあてることにより、子育て支援の充実を図る。さらに、これによって積極的に地元農産物を活用できることから、給食センターを中心とした地産地消のシステムが構築され、地域農林漁業の活性化に寄与する。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	教育関連
4	岐阜県	カイツシ 海津市	海津市幼保連携的給食特区	海津市の全域	海津市では、少子化による児童数の減少を受け、将来的な幼保一元化・一体化を検討しており、これとあわせて来年度に竣工される給食センター(市内1箇所)から給食を提供することで経費を節減し、延長保育、一時保育、地域子育て等の拡充など他の保育サービスの充実を図ることとしている。 また、食育の推進とあわせて、地域の食材を使用した給食を提供するなど、「海津健康づくりプラン」の実現を目指す。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	幼保連携・一体化推進関連
5	愛知県	トヨタシ 豊田市	健やかな子どもの成長を育む給食特区	豊田市の全域	豊田市では、公立保育所において給食の外部搬入を進めることで、保育所経営の合理化を図り、効率的な施設運営及び経費節減により、他の保育サービスを充実し、子育て家庭の負担の軽減を図ることで、市全体の児童福祉を向上させる。 外部搬入は、3～5歳児の給食を対象とし、0～2歳児の給食は引き続き自園調理を原則とする。なお、食物アレルギー児、体調不良児等への対応は各園に設置する調理室において実施する。 なお、搬入元となる学校給食センター等では、地産地消に取り組んでおり、個々の保育所レベルの需要量では調達できない地域食材の給食での供与が可能である。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
6	愛知県	アンジョウシ 安城市	安城心豊かな子どもを育む給食特区	安城市の全域	安城市では、増加する保育に対する需要と多様なニーズに対応した子育て支援を重要な施策として取り組んでいるが、調理設備の老朽化と増加する保育需要により園内調理での対応が困難な状態にある。 このため、市内の学校給食センターからの給食搬入を実施し、経費節減と増加する保育需要への対応を図るとともに、市の主要農産物である米、梨、イチジク等を活用した安全で安心な給食を供与し、地産地消を促進するものである。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	幼保連携・一体化推進関連

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域の範囲	特区計画の概要	規制の特例措置の番号	特定事業の内容	特区分野
7	愛知県	ガマゴオリシ 蒲郡市	こころ豊かな「安心」給食特区	蒲郡市の全域	蒲郡市内の公立保育所(17園)の大半は昭和40～50年代に建築されたため、著しく老朽化が進み、施設の統廃合と併せてその改築についても課題となっている。 一方、市では、郷土への想いや地域を大切にすることを発達段階に応じて育む施策を推進しているところであり、市内の17公立保育所において、学校給食センターから給食を外部搬入することにより、季節の食材や地域の行事と結びついた献立を提供するなど幼児期からの一貫した食育の推進を図り、子どもがこころ豊かに育つ環境づくりを推進することとしている。 また、食材の一括仕入れ、一括調理による調理コストの削減や公立保育所の運営の合理化とともに、安全・安心な地域食材を積極的に活用することで、地産地消による地元産品の消費の拡大を図る。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
8	愛知県	トコナメシ 常滑市	はばたけ未来へ！心豊かなこなめっ子給食特区	常滑市の全域	常滑市の公立保育所の建物は建築年が昭和41年から53年と古く、調理室設備の老朽化と、増加する保育需要により、園内調理でのきめ細かな対応が困難な状況にある。 このため、「公立保育所における給食の外部搬入方式の容認事業」の特例措置を活用し、地産地消を推進している市内2カ所の学校給食センターから給食外部搬入を実施することにより、調理員の人件費の節減、給食材料の一元購入、調理業務の効率化等による運営費の節減により公立保育所の経営合理化を推進するとともに、保育所における食育と地産地消に積極的に取り組み、心豊かな子どもが育つ環境づくりを進める。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
9	愛知県	イナザワシ 稲沢市	稲沢市食育推進給食特区	稲沢市の区域の一部 (祖父江町及び平和町地区)	稲沢市では、核家族化の進行と就業する女性の増加により、保育の需要も高く、保育サービスに対する希望も多様化しており、延長保育、病後児保育などの特別保育の充実を図る必要がある。 このため、これら多様化する保育ニーズに対応していくため、本特区制度を活用し、祖父江・平和地区の公立保育園の給食をそれぞれの地区の学校給食共同調理場から外部搬入することで、効率的な運営と経費の節減につなげ保育園運営の合理化を図る。また、地産地消を取り入れ安心・安全な食育を推進し、地域の活性化を進める。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	幼保連携・一体化推進関連
10	愛知県	ニッポンシ 日進市	日進市安全安心保育園給食特区	日進市の全域	日進市は、昭和40年代からの人口増加が今も続いており、この状況を反映した保育ニーズの高まりにより一時保育、延長保育等も求められている。 このような状況を受け、公立保育所9園の運営を検討した結果、今後調理環境の優れた2園で給食搬出し、調理しない2園に供給することとし、設備経費、食材調達、人員配置等のコストを節減、その財源を充てることで保育サービスの拡充を図る。あわせて地産地消などの安全安心な給食を提供しプログラムに基づいた保育所の一貫食育事業を進め、子どもたちが心豊かに育つまちづくりをめざしていく。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
11	愛知県	タハラシ 田原市	地産地消の食育による安心子育て特区	田原市の全域	田原市においては、限られた財源を効率的に活用し、多様なニーズに対応する保育園運営が求められている。このため保育園の統廃合に取り組み、5園を休園、1園を新設して保育園数を21園とした。 一方、農業産出額全国1位を誇る農産物や魚貝類などの食材に恵まれていることから、本計画では公立保育所における給食の外部搬入方式を活用し、身近な地域の人が手掛けた安全な食材を児童に提供することにより地域に対する誇りや愛着を育て、児童の健やかな成長とともに地産地消の促進につなげる。また、限られた財源で、多様化する保育ニーズに対応するため、保育所運営の合理化・効率化を図り、子育て支援の環境整備を推進する。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
12	愛知県	キヨウシ 清須市	地域と共に生まれ育つ子どものための給食特区	清須市の全域	清須市内の保育所においては、園児数は特に3歳未満児が増加を続けており、今後、延長保育、一時保育、障害児保育、休日保育等多様化する保育ニーズに適切に対応するために、公立保育園の運営について合理化を進め、施設拡充が必要となっている。 このため、公立保育園の給食を市内3カ所の学校給食センターで調理して搬入する外部搬入方式に変更する。また、各保育園の調理室に調理員及び学校給食センターに保育園専任の栄養士を配置し、両者が協働して、年齢に応じた給食の提供、食物アレルギー児に対応した除去食及び代替食の提供、体調不良児への柔軟な対応を行う。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域の範囲	特区計画の概要	規制の特例措置の番号	特定事業の内容	特区分野
13	愛知県	キタナゴヤシ 北名古屋市	北名古屋いきいき給食特区	北名古屋市の全域	北名古屋市では、保育ニーズの高まりにより、就学前児童人口が微増であるのに比して保育所への入園希望者は、年々増加している。 市では厳しい財政状況の中、保育内容、施設管理、運営を見直し、公立保育所における給食を市内2カ所の給食センターより一括搬入することとした。これにより、一括調理による食材調達、調理員の合理的配置による調理コストの節減ができ、その財源を保育サービスの拡充に充てることができる。また、給食の食材に、地元食材を取り入れて、食育教育の推進や、地産地消による安全・安心な給食を幼児に提供することとしている。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
14	愛知県	トウゴウチョウ 東郷町	東郷町心豊かな子どもを育む給食特区	愛知県愛知郡東郷町の全域	東郷町では、公立保育所8施設のうち6施設が昭和46年から昭和54年までの建設であるため施設が古く、調理施設の老朽化と増加する保育需要により園内調理の実施が困難な状況にある。 このため、公立保育所の給食を町内の学校給食センターで調理し搬入する方式を実施することにより、発達段階に応じた栄養のバランスのとれた給食の提供や、地域の食材を取り入れた取組みを実施する。また、調理業務の効率的な運用とともに安心安全で充実したメニューを提供することにより、保育所から中学校まで一貫した食育の実施を可能にする。また、東郷町で生産された食材を積極的に使用するなど、地産地消に取り組むことにより農業振興にもつなげる。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
15	愛知県	ナガクテチョウ 長久手町	長久手町よく遊び自然に親しむ給食特区	愛知県愛知郡長久手町の全域	長久手町では、増加する保育需要と多様な要望に対応するため、子育て支援施設の充実が急務となっており、延長保育、一時保育、障害児保育等の特別保育を実施し、保育の充実に努めている。しかし、公立保育所6施設の内、3所が昭和49年～昭和53年と建築が古く、調理施設の老朽化と増加する保育需要により園内調理の実施が困難な状況にある。 このため、学校給食センターから公立保育所へ給食の外部搬入を実施し、発達段階に応じたバランスのとれた給食の提供を可能とすることで地域食材を取り入れた学校給食の取り組みを保育所においても提供する。また、調理業務の効率的な運用と安心安全な給食の提供により、子育て支援の一翼を担う保育所の特別保育事業の充実を図る。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
16	愛知県	ハルヒチョウ 春日町	はるひ心暖か、にこにこ給食特区	愛知県西春日井郡春日町の全域	春日町では、少子高齢化の進行により保育所への入所児童が減少し、保育所の再編、幼児一元化が検討される中、多様な保育ニーズに対応するには、効率的な施設整備、人員配置が必要である。 このため、保育園給食を設備に余裕のある町内の学校給食センターで一括調理、集中管理をすることにより、経費の節減、学校給食との連携による給食内容の充実、地産地消、食育の更なる推進を図る。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
17	愛知県	シメジチョウ 甚目寺町	元気でもりもり健やか給食育特区	愛知県海部郡甚目寺町の全域	甚目寺町では、名古屋市のベッドタウンとして転入者が増加しており、その多くが夫婦共稼ぎの子育て家庭である。そのため、保育園の入所の希望が多く、保育サービスに対する意見も多様化しており、乳児保育、延長保育、一時保育等を実施している。 このような中、運営経費節減を図り子育て支援を強化するため、町内6園のすべての保育園が町内の学校給食センターを利用し、小中学校に提供するものと同じ安全安心な給食により元気な乳幼児を育てていくことを目指す。また、幼児より食育の実施に向けて一貫した推進を図る。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
18	愛知県	カニエチョウ 蟹江町	かにえ活き生き給食特区	愛知県海部郡蟹江町の全域	蟹江町では、現在6カ所の公立保育所があるが、建築年が古く、調理室設備が老朽化しており、園内調理では増加する保育需要への対応が困難な状況にある。 このため、公立保育所の給食を町内の給食センターからの外部搬入方式により行うことで、経費節減につながり、より質の高い食育を推進することが可能となる。また、乳児と幼児を分け、2つの給食センターで調理することで、児童の発育・発達段階及びアレルギー等への対応も柔軟にできる。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
19	愛知県	アゲイチョウ 阿久比町	子どもが健康で輝きながら育つ給食特区	愛知県知多郡阿久比町の全域	阿久比町には定員規模が60人定員の比較的小規模の保育所が5園中3園あるため、自園調理方式による給食では地元農産物の利用が難しい状況にある。 このため、保育所の給食を町内の学校給食センターから供給し町立保育所の運営の合理化を図る。また、保育所・幼稚園、小・中学校の一貫した食育を推進し、児童の望ましい食習慣の定着や心身の健全な育成を図る。具体的には、昔の給食や地場産物を活用した献立を実施し、子どもたちの地場産物への理解を一層深めることを目的に、阿久比町をはじめ、知多半島の特産物や郷土料理を紹介提供する。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	幼保連携・一体化推進関連

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域の範囲	特区計画の概要	規制の特例措置の番号	特定事業の内容	特区分野
20	愛知県	イソキチヤウ 一色町	一色町心豊かな給食特区	愛知県幡豆郡一色町の全域	日本一の養殖ウナギの産地として、ブランド化を目指している一色町では、食の安全・安心はブランドイメージを確立するためにも重要な事であり、地産地消や食育についてこれまでも積極的に取り組んできた。 今回、公立小・中学校及び保育所の給食について、「一色町給食センター」からの給食搬入を実施し、地域の食材を一括購入するなど経費削減はもとより、乳幼児期からの発達段階に応じ連携した食育の実施や顔の見える生産者による地場産品の消費拡大など地産地消の一層の促進を目的とする。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
21	愛知県	キラキョウ 吉良町	吉良もりもり元気っずを育てる給食特区	愛知県幡豆郡吉良町の全域	吉良町では、全国で先駆け、県内でも有数の保育料軽減措置を実施しているところである。しかしながら、高まる保育ニーズに対応した保育所運営費に係る一般財源持ち出しが多額になり、厳しい財源状況の中、個々の保育所において調理業務を行うことは、非常に非効率な状況である。 このため新設した学校給食センターからの搬入を可能にし、保育所運営の合理化を進めながら、園児の発育・発達段階に応じた食事の提供をするため保育所専任の栄養士を配置し、栄養教諭と共に小中学校とタイアップした食育指導を行い、安心な地元食材による地産消費を進める。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
22	愛知県	ハズチョウ 幡豆町	はずっ子を育む楽しい給食特区	愛知県幡豆郡幡豆町の全域	幡豆町は、少子高齢化が進み厳しい財政状況の中、公立保育所を4園運営し、延長保育、一時保育等特別保育も実施しているが、調理室設備の老朽化と増加する保育需要により園内調理での対応が困難な状況にある。 このため、特区を活用し町内の学校給食センターからの外部搬入方式を行い、保育所の効率的な運用実施することで、各種の子育てサービスの充実を図る。また、子どもの成長と健康に重要な時期である幼児期から小中学校までの一貫した給食の充実を図ることで食育の推進に取り組み、さらには地元の食材を取入れ地産地消を進める。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
23	愛知県	ミヨシチョウ 三好町	三好町わくわくもりもり給食特区	愛知県西加茂郡三好町の全域	三好町では、近年、人口の増加と核家族化が急速に進み、夫婦共働きの子育て家庭への支援として、増大する保育需要に対する多様な子育て支援が急務である。 今後、よりきめ細かな保育・子育て支援を進めるため、本特例を活用し町内の学校給食センターでの一元調理を実施することで、公立保育所運営の効率化を進め、その財源を保育サービスの充実と子育て家庭の支援に充てる。また、これとともに、保育所における一貫した食育、地産地消に関する取組みを行い、心身ともに健康でよく遊ぶ子どもに育つ環境づくりを推進する。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
24	愛知県	シタラマチ 設楽町	食育したら給食特区	愛知県北設楽郡設楽町の全域	設楽町では公立保育所を3箇所運営しているが、町の北部に位置する名倉地区は、本町の中でも農業振興地区として位置づけられ、水稲や夏野菜を中心とした食材が豊富である。 このため当地区の名倉保育所において、特区制度を活用し隣接した名倉小学校との統一献立による「一貫給食」を実施し、一貫した「食育」の指導を推進するとともに、特色のある地元食材購入による地産地消をすすめる。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
25	愛知県	トヨネムラ 豊根村	心ワクワク給食特区	愛知県北設楽郡豊根村の全域	豊根村は、少子高齢化が進む小規模の山村の村である。多様化する保育ニーズに対応するため、延長保育、一時保育等に取り組んでいるが、調理室設備の老朽化と財政難であることから、保育所内での調理は、困難な状況にある。 このため、保育所の給食を村内の学校給食の給食センターから外部搬入することで、保育所の運営の合理化を目指す。また、栄養面でもバランスの取れた献立と安全で質の高い給食を提供することにより、幼児期から小中学校まで、一貫した食育の推進を図る。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	生活福祉関連
26	三重県	カメヤマシ 亀山市	亀山市あんしんあんぜん給食特区	亀山市の一部(関町及び加太地区)	亀山市の山間部では過疎化で園児が減少し、また、園内調理施設も老朽化しているため、公立保育所において市内給食センターからの給食の外部搬入方式を実施することで、小規模の保育所の経営合理化を図る。 これにより節減された経費によって児童福祉の充実を資するとともに、幼児期から小・中学校まで一貫した食育の推進を図っていく。	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	幼保連携・一体化推進関連

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域の範囲	特区計画の概要	規制の特例措置の番号	特定事業の内容	特区分野
27	和歌山県	すさみ町 <sup>チヨウ</sup>	心豊かな子供を 育む給食特区	和歌山県西牟婁郡す さみ町の全域	<p>すさみ町は少子高齢化が進んだ人口5千人余りの小さな町である。保育所にかける期待は大きく、子ども達には「知育」「徳育」「体育」の3本柱が求められているが、これらを支える基礎として「食育」の大切さが提唱されている。</p> <p>本町は2園の公立保育所における給食を他の1園から外部搬入することで保育所運営の合理化を図るとともに、一貫した「食育」の指導を行う。また、過疎化が進み、地元で給食食材の調達が非常に困難になり、町外から給食食材を調達している現状があるが、今後は一元購入を促進してコスト削減を目指し、地元産食材の購入による地産地消を進める。</p>	920	・公立保育所における給食の外部搬入容認	幼保連携・一体化 推進関連